

令和元年度 大分県優秀健康経営事業所（知事顕彰）

健康寿命日本一おおいた創造会議（8月21日）にて、大分県優秀健康経営事業所の表彰を行われました。

本賞は、従業員の健康支援が会社の成長につながるという経営方針をきっかけ、その取り組みが、特に優秀で他の事業所の模範となる事業所に授与するものです。事業所の規模も業種も様々ですが、それぞれ事業主のリーダーシップのもと、しっかりと取り組んでいます。令和元年度は、以下の5事業所が顕彰されました。

優秀健康経営事業所の主な取り組み（従業員数順）

▶（株）ジャパンセミコンダクター大分事業所（大分市／製造業／従業員数1,449人）

“安全健康基本方針”を掲げ、全従業員が個々の能力を十分発揮するための心身の健康保持増進に注力。24時間操業で勤務時間や部署が違って、「気軽に」「誰でも」「どこでも」参加可能な職場対抗のイベントを工夫し企画、開催。イベント実施で職場のコミュニケーション力がアップし風通しのよい職場になる効果が出現。

▶ 大分県信用組合（大分市／金融業・保険業／従業員数427人）

「おおいた歩得」を50%以上がダウンロードし活用中。自動販売機に特保飲料を増やし、研修の際は大分県推奨ヘルシー弁当を昼食として提供、健康的な食生活への意識づくりも図る。2019年の健康経営優良法人(大規模法人部門)[ホワイト500]に認定された。

▶ オイレス工業株式会社（中津市／製造業／従業員数145人）

毎朝各部門毎にラジオ体操。月曜日は全員外で実施。1歩を70cmに距離計算、ある地点に達すると到達賞、年間賞等がもらえるウォークラリーを開催し、運動の定着化を図る。

▶ オムロン太陽株式会社（別府市／製造業／従業員数72人）

障がいの有無に関わらず、共に取り組める健康づくりを工夫。喫煙対策では喫煙者も非喫煙者も共に楽しめる企画として「スワンデー（吸わん日）」+「健康的な弁当をみんなで食べる日」や「卒煙マラソン」などユニークな企画で実施。

▶ 社会福祉法人熊崎福祉会（臼杵市／医療・福祉業／従業員数58人）

職員の健康づくりと働き方改革を同時に推進。『おおいた歩得』等の担当者を決め、職員に周知し、情報収集、進捗管理など継続できるサポート体制を確立。職員が事務に集中できるようノーコンタクトタイム等を導入、メンタルヘルス対策にも注力。



左からオムロン太陽(株)、熊崎福祉会、(株)ジャパンセミコンダクター大分事業所、オイレス工業(株)、大分県信用組合